

平成28年7月7日

資料提供先：倉吉記者クラブ

天神川水系の大規模水害に対する取組を推進します。

～「天神川水系大規模氾濫時の減災対策協議会（仮称）」の開催～

昨年9月の関東・東北豪雨では、利根川水系鬼怒川の堤防が決壊し、氾濫流による家屋の倒壊・流失や、広範囲かつ長期間の浸水が発生しました。また、これらに住民の避難の遅れも加わり、近年の水害では、例を見ないほどの多数の孤立者が発生する事態となりました。

このような事態を受け国土交通省では、「施設では守り切れない大洪水は必ず発生する」との考えに立ち、新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市町村において、平成32年度を目標に水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととしたところです。

こうした背景や経緯を踏まえ、天神川水系においても大規模な洪水に対して、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的、計画的に推進するため、倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、鳥取県、気象庁、国土交通省からなる「天神川水系大規模氾濫時の減災対策協議会（仮称）」を開催することとしましたのでお知らせします。

開催日時 平成28年7月12日（火）10:00～12:00

開催場所 国土交通省倉吉河川国道事務所 3階 会議室（倉吉市福庭1-18）

【主な議題】

- （1）現状の水害リスク情報の共有
- （2）「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取り組みについて
- （3）減災のための目標（案）について
- （4）今後の進め方（案）

【委員】

倉吉市長
三朝町長
湯梨浜町長
北栄町長
鳥取県 危機管理局長
鳥取県 中部総合事務所県土整備局長
気象庁 鳥取地方气象台長
国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所長

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局
倉吉河川国道事務所 TEL（0858）26-6221（代表）

副所長（河川） 伊藤 健（いとう たけし）

【担当】 調査設計第一課長 山本 康夫（やまもと やすお）

【広報担当窓口】 調査設計第二課長 桐谷 文昭（きりたに ふみあき）

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

天神川水系大規模氾濫時の減災対策協議会の取材について（報道の方へ）

標記会議の取材について下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 開催日時

平成28年7月12日（火） 10:00～12:00

2. 開催場所

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 3階 会議室
（倉吉市福庭町1-18）

3. 会議の公開

カメラ撮り等は、冒頭の挨拶まで可能です。

4. 報道関係者の受付

- ・受付日時：平成28年7月12日（火）9:30～10:00
- ・受付場所：国土交通省倉吉河川国道事務所 3階 会議室入口
- ・事前の登録は不要です。
- ・当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・スペースが限られているため、机や椅子が不足する場合もあり得ますが、ご理解下さい。

5. 取材に当たっての注意事項

取材に当たっては、以下の注意事項をご確認いただき、その遵守へのご協力をお願いします。

- ・携帯電話は、マナーモードにするか電源をお切り下さい。
- ・会場での飲食及び喫煙はご遠慮下さい。